

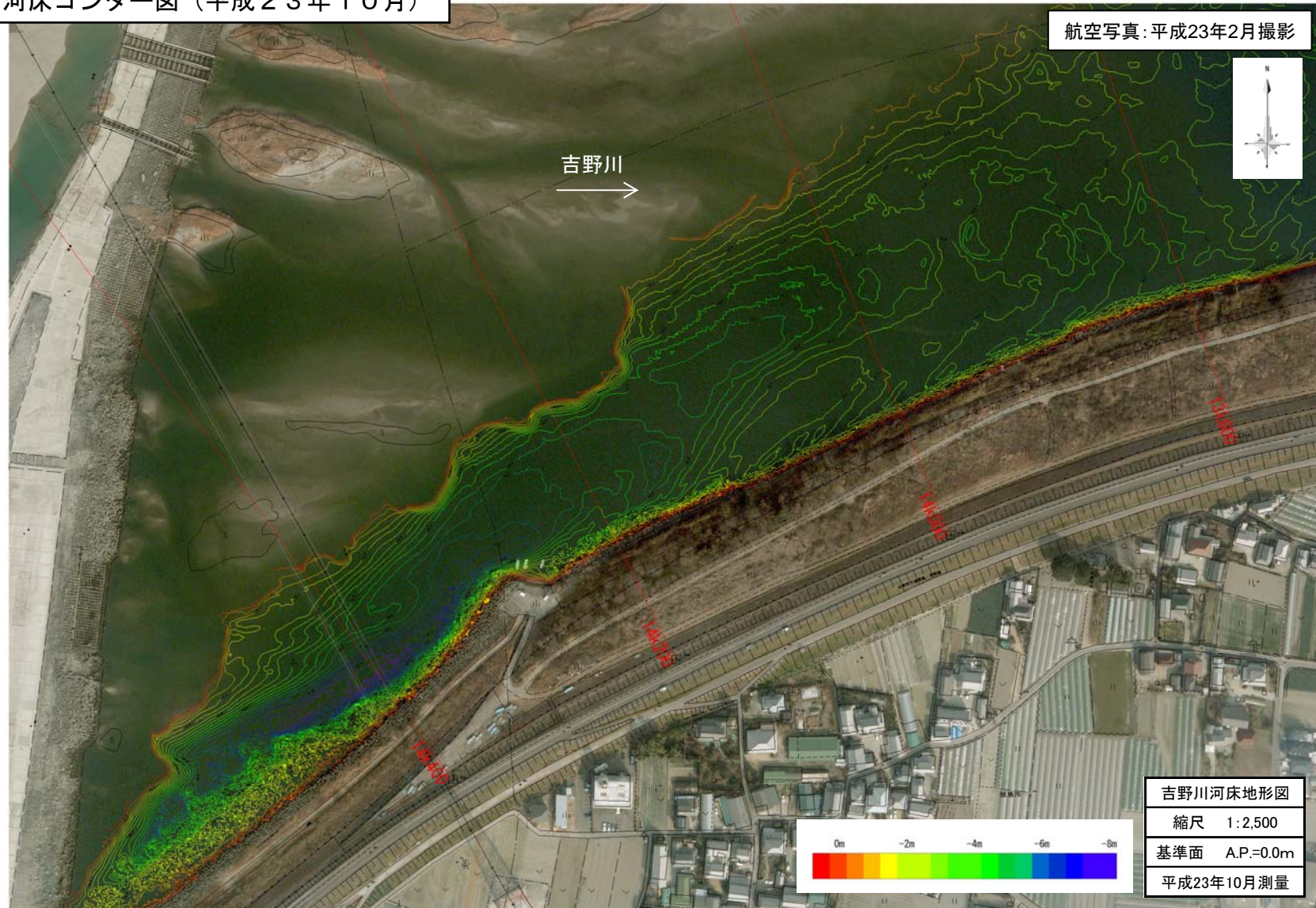
《別紙一3》 河床形状調査

河床形状調査

河床形状調査

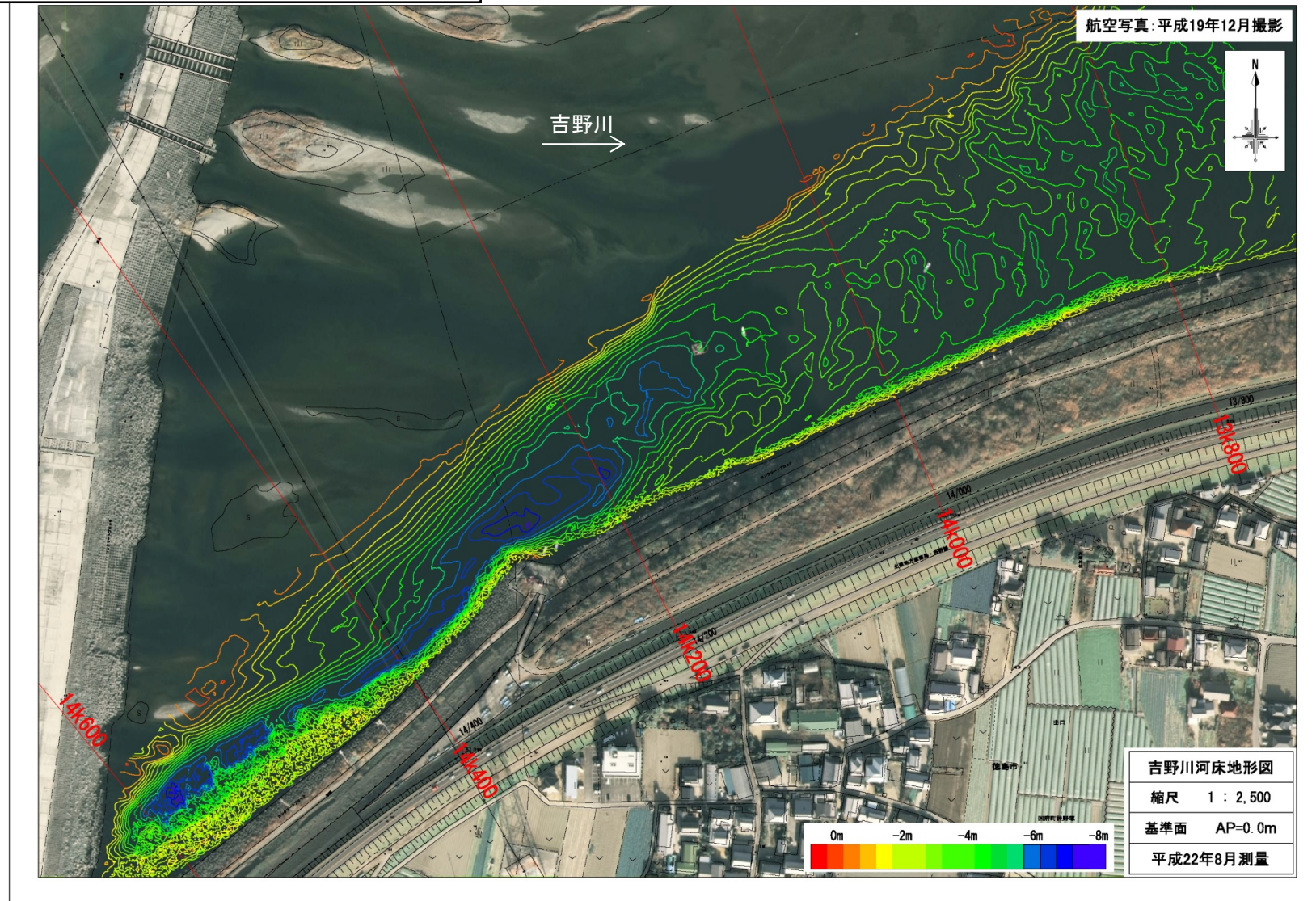
出水後の深掘れ箇所を詳細に把握するため、マルチビーム音響測深機(SeaBat9001型)を用いて、河床面の深浅測量を実施しました。なお、調査は出水後の河床形状を把握するため、平成23年度最大の出水であった台風15号通過後、河川水位が概ね安定した平成23年10月に実施しました。

河床コンター図 (平成23年10月)



河床形状調査

参考：河床コンター図（平成22年8月）



河床形状調査

河床変化差分コンター図(平成22年8月と平成23年10月との比較)

